



2008 ~ 2009 年度
R I テーマ

Make Dreams Real
夢をかたちに

国際ロータリー会長 李 東 建 (国籍・韓国)

2720 地区

別府中央ロータリークラブ



例会日 火曜日 12時30分
ところ トキハ別府店 7F ぼたんの間
TEL 23-1111
事務所 別府市西野口町1番1号 青山通りビル3F
〒874-0931 TEL (0977) 23-9000
FAX (0977) 23-9019
http://www.bepu4rc.jp/chuo/
E-mail: info@bepu4rc.jp

理事	平野英壽	理事	赤嶺リサ	役員	会 長	平野英壽	S A A	森 宗明
"	近藤賢司	"	高宮勝美		副会長	近藤賢司		直前会長 森 宗明
"	大島由美子	"	鳴海淳郎		幹 事	亀井 孝		
"	村津忠久				会 計	河村貴雄		

VOL. 21 - 28
2009年2月10日

第 945 回 例 会

会報委員長 森 宗明

- ◆点 鐘 12:30
- ◆体 操 自律神経強化体操
- ◆R S 別府中央R.C.の歌
- ◆唱 歌 雪山讃歌
- ◆B. G. M 「オーケストラで綴る日本の愛唱歌」より
朝はどこから
鐘の鳴る丘
里の秋 他
- ◆ビジター 高宮 伸雄 (別府北RC)
此本英一郎 (別府北RC)
牧野 徹朗 (別府東RC)

会長の時間 会長 平野 英壽

先週金・土・日の3日間、熊本の地区大会に出席してきました。

今回の地区大会は熊本南ロータリークラブをホストクラブとし、市内5クラブと玉名R.C.の6クラブの子ホストクラブによって行われました。大変内容の素晴らしい会だったと感銘を受けております。

杉谷ガバナー始め「慈愛の種を蒔きましょう」を提唱され2002~2003年度R.I会長を務められましたR.I会長代理ビチャイ・ラクタルさん、また、記念講演をいただいたR.I 2680地区パストガバナー深川純一さんの「職業奉仕の原理と実践」という講話は大変職業奉仕の勉強になりました。また会長の時間で機会があれば紹介してみたいと思います。

さて今日はR.I会長代理ビチャイ・ラクタルさんのメッセージの中で印象に残った部分を紹介してみたいと思います。

「過去に2本の異なる道程を歩み始めたことがあったのかもしれませんが、しかし、今は我々は同じ一つの道のりを歩んでいるのだと、私は祈っています。その『一つの道程』というのが、ロー

◆出席報告 委員長 中島 澄人

本 日 の 出 席	会 員 総 数	23 名
	出 席 者	16 名
	事前メイクアップ	0 名
	理 事 会 承 認	0 名
	出 席 免 除	0 名
	欠 席 数	7 名
	出 席 率	69.57 %
前々回の訂正	出 席 率	65.22 %
	事後メイクアップ	1 名
	理 事 会 承 認	0 名
	出 席 免 除	0 名
1/27	修 正 出 席 率	69.57 %

連 続 一 回
通 算 731 回 100 %

・メイクアップ

事前
事後 大島 (大分臨海)
欠席 椋田、河村、溝部、中尾、津末、大野、高田

タリーを104年というこの日まで存続することを可能としているのです。

104年前に一人の孤独な男が『ロータリー』という小さなキャンドルに火を灯しました。その小さなキャンドルの炎は、のちに世界中で33,000という数のキャンドルに同じく火を灯すことになるのです。

友情を通して生きている、そんな彼の、社会の為に何かよい行いをしたいと切に希望していたそんな一人の男にとって、それは小さな一歩でした。し



かし、今それを考えてみますと、その小さな一歩は、人類の善い行いへの大きな飛躍となったのです。

なぜそのようなになったのか、ほんの少し考えてみましょう。この進歩の成功に何が隠されているのでしょうか。それは、杉谷ガバナーのような人材の存在でしょうか。それは国際ロータリー理事会で役目を果たしている男性や女性、または李東健 (D.K.Lee) R.I 会長のおかげでしょうか。

答えは『NO』です。私の答えは、この進歩の成功の鍵は皆様方の中にあるのだと考えています。本日ここにいらっしゃいます皆様方一人一人の中に、この運動の柱であり本当の力である、全世界に広がる120万人のロータリアンの方々にあるのです。それは、善い行いをしたいという草の根的な思いの所産なのです。その『小さな一歩』を信じた、ロータリーを信頼しその理想主義を信じた、夢を思い描きその影響力を信じ、そしてその影響力が拡がり発展していくのを見たいと願ったそういう男女達の、熱意・信条・信頼の結果なのです。」

皆さんはどうお考えでしょうか。私は今、我クラブの直面している3月29日に行われます20周年記念式典におきかえて想像してみました。

鳴海先生を始めとする21名で立ち上げた別府中央R.Cが今年で20周年を迎えますが、今まで我クラブでいろいろな思いや奉仕、実践を行ってきた70数名の我がクラブに在籍していただいたロータリアンの人々の(辞めた方やお亡くなりになった方々もいますが)積み重ねが20年を作り上げたのではないかと思います。

どうか我クラブ一人一人のロータリアンが気持ちをつ一つにして、20周年記念式典を大成功に導いていただきたいと思います。

森宗明、亀井孝、梅津ヤヨイ、津末美代子、大島由美子 各実行委員

5. 第8回定例理事・役員会報告

報告事項

- 1) 「別府市内4RC会長・幹事会報告」
平成21年1月27日(火)14:00～於百膳の夢・別邸
○合同事務局運営費後期クラブ負担額の件。
会員一人当たり45,000円(1月1日現在23名)
- 「2009—2010年度国際親善奨学生募集」について
 - ・1学年度(年額25,000\$) 若干名募集
 - ・マルチイヤー(年額12,500\$×2年) 若干名募集
 - ・文化研修(3ヶ月12,000\$/6ヶ月17,000\$) 若干名募集

最終締切り：5月10日

審議事項

- 1) 2009—2010年度国際親善奨学生募集について「派遣クラブ」の受諾、並びにカウンセラー選任の件。※村津忠久会員をカウンセラーに選任希望者(1学年度奨学生)：塩地亜希子さん(1981年7月27日生27歳現在：ドイツ留学中)
- 2) 「別府中央RC創立20周年記念式典実行委員会」構成の件。
※2月8日(日)の実行委員会で決定する
- 3) 別府市内3クラブ、日出、湯布院各RCへ式典案内のスマイル拋出について。
1クラブにつき5,000円 ※承認
- 4) 「第3回クラブ協議会」の件。※承認
例会日 平成21年2月24日(火)
12:30～例会/終了後～クラブ協議会場 場所 トキハ別府店例会場
- 5) 2月・3月例会予定の確認
2月3日 「私の人生」 津末美代子会員
10日 「創立20周年記念演奏会・式典について(2)」村津忠久会員
17日 「クラブフォーラム」(別府中央RC創立20周年について)
24日 「第3回クラブ協議会」
3月3日 「会員卓話」 高田由子会員
10日 「会員卓話」 村津忠久会員
17日 「会員卓話」 亀井 孝会員
24日 「創立20周年記念式典準備例会」
31日⇒29日(日)15:00～「創立20周年記念演奏会」
於ビーコンプラザ・フィルハーモニア
17:00～「記念式典・祝宴」
於ビーコンプラザ・レセプション
6. 委員会報告
別府中央RC創立20周年記念式典実行委員会
鳴海淳郎委員長より
7. お祝い
会員誕生日 村津 忠久会員(2月10日)
※記念品をお渡し致します。

幹事報告 幹事 亀井 孝

—世界理解月間—

1. 本日の卓話
『創立20周年記念事業に於ける「記念演奏会」の意義』
村津忠久会員
2. 2月6日(金)18:00～ホテル日航熊本に於いて、RI会長代理歓迎晩餐会が開催され、平野英壽会長が出席致しました。
3. 2月7日(土)10:00～グランメッセ熊本に於いて「RI第2720地区2008-2009年度地区大会」が開催されました。
登録者：平野英壽会長、近藤賢司副会長、後藤隆、鳴海淳郎、村津忠久、亀井孝 各会員
4. 2月8日(日)19:00～百膳の夢別邸に於いて、第3回別府中央RC創立20周年実行委員会を開催致しました。
出席者：平野英壽会長、鳴海淳郎実行委員長、村津忠久副委員長、溝部仁、椛田健治、



8. 例会変更のお知らせ

- 大分1985RC 2月16日(月)の例会は、親睦夜例会の為 同日18:30~割烹にしおかに時間・場所変更
- 大分キバカルRC 2月25日(水)の例会は、職場訪問例会の為 同日12:30~OBSに場所変更
- 別府東RC 2月26日(木)の例会は、定款第6条第1節(c)に基づき休会
- 大分東RC 2月26日(木)の例会は、夜例会の為 同日18:30~豊の国健康ランドに時間・場所変更
- 佐伯MARINRC 2月27日(金)の例会は、植樹例会の為 3月1日(日)9:00~本匠佩楯山に日時・場所変更
- 別府RC 2月27日(金)の例会は、親睦家族例会の為 2月28日(土)14:00~マリンメッセ福岡に日時・場所変更

9. 次週の予定

- 「クラブフォーラム」
(別府中央RC創立20周年について)
- 「会員コラム」高田由子会員
(原稿をお願いいたします。)

10. 本日の回覧

- ①くにさき・宇佐RC 週報
- ②「第1回別府中央RCゴルフ大会」出・欠席
- ③「第3回クラブ協議会」出・欠席
- ④「2009-2010年度版 ロータリー手帳」購入希望

11. 本日の配布

- ①「別府中央ロータリー・クラブ創立20周年記念式典の成功を期して」
- ②週報No.944

スマイルボックス 委員長 後藤 隆

○平野会長

地区大会へ出席されたみなさん、お疲れさんでした。大変勉強になりました。来期はもっと大人気で参加しましょう。

又、高宮会員、新装開店おめでとうございます。

○近藤会員

先日、熊本でのロータリー地区大会に出席しました。地区協議会と違って楽しい大会ですので、皆さん、来年は一緒に熊本へ行きましょう。

○亀井会員

ビジターの皆様ようこそ中央RCへ。

熊本地区大会参加の皆様、おつかれ様でした。RI会長代理のピチャイさんの顔は仏教国の出身だけあって、まるで仏様のような顔でした。

○高宮会員

2月5日、無事ドコモショップ別府店がオープンしました。クラブからお祝いの品を頂き、誠に有難うございます。

○森会員

ラジオから川柳が流れてきました。

“うちの嫁 国産なのに 毒がある”

“円下げて ドル上げないで 株上げる”

車の中で大笑い。なんだかスッキリしました。

○村津会員

今月2日(月)に募集を始めた「一気登山」ですが、一週間目の昨日朝、「いだ天コース」が定員となり締め切りとなりました。「のびのび」と「ハーフ」は、まだ余裕がありますが、早めに御申し込み下さいますようお願いいたします。

私の「ウィーン公演報告記」前編が、土曜日の大分合同新聞夕刊に掲載されました。後編は今週土曜日の夕刊に掲載される予定です。感謝してスマイル。

○森園会員

久々の例会出席で申し訳ありません。溜まった書類を見て反省します。

○赤嶺会員

本日はビジターの皆様ようこそおいで下さいました。ごゆっくりなさって下さい。

最近メーカーに行く機会が増え、他クラブの違いを肌で感じました。スマイルの方法もそれぞれ違いました。勉強になりました。

20周年実行委員会報告

鳴海 淳郎

別府中央ロータリー・クラブ

創立20周年記念式典の成功を期して

20周年記念行事の趣旨を徹底する

地域社会のため、地域の人々と共に歩くロータリーの姿を、この行事を通じて別府市民にアピールすることにある。

とくに、わがクラブが如何に別府のことを思い、別府の将来を考えてきたかを、この行事をきっかけに別府市民に訴え、次世代を育むための一助にしたい。

1. 別府中央ロータリー・クラブ創立20周年記念演奏会の開催

別府市民合唱協会合唱団とB混記念合唱団(器楽演奏アンサンブル付き)に依る合唱演奏であるが、メインは鶴見岳を中心に、海と山と温泉という天与の三大資源に恵まれた別府の自然をうたった『混声合唱とピアノのための組曲・別府鶴見火山』で、必ずやご来場の皆さんに多大の感動を与え、別府の更なるイメージアップにつながるものと思う。

2. 別府もみじ谷記念植樹(平成21年3月15日)

「湯の町ぐるみモミジの森づくり」運動として、1990年に始められた南立石字温水の谷(通称・別府もみじ谷)への植樹は、以後19年間継続し、今日までに8,442本を植樹した。年に2回の草刈り作業も3月と7月に実施しているが、今年は3月15日に「20周年記念植樹」を行う。



3. 「少年少女のための油屋熊八物語」の再発行と配布
本クラブ創立10周年記念行事の一つとして発行した「少年少女のための油屋熊八物語」を2000部再発行して、ご来場の皆さん全員に配布し、別府観光の父、油屋熊八翁の心を現代の子ども達にも伝え、子どもに夢と感動を与え、別府の未来を築く人づくりに役立てたいと思う。

この為には、できるだけ大勢の市民の出席をいただかねばなりません。この意味で会員一人一人がその気になって、人集めに努力すること。

に「モミジ植樹」を企画し、「湯の町ぐるみモミジの森づくり

卓 話

創立20周年記念事業に於ける「記念演奏会」の意義

実行副委員長 村津 忠久

人、夫々の人生でも、成人式・還暦・古希・傘寿等の節目の祝事があるように、活動中の全ての組織は10周年・20周年・30周年等の節目には、その存在意義を内外に喧伝する機会として、組織の活動目的に沿った記念事業を実施するものだと思っております。

今回、記念事業として4項目を実施致しますが、その第一として開催される記念演奏会に就て、その意義を述べさせていただきます。

私達のクラブ・別府中央ロータリークラブは、平成元年3月創立の時、創立記念事業の一つとして「べっふ鶴見岳一気登山道下山導標の製作と設置」を実施、以後20年に亘って、その維持管理の監督に当たっております。

この事は毎年のクラブ協議会でも報告され、「クラブ現況誌」にも活動計画・報告がなされております。

「13万別府市民の求心力の中心と為す」目的と祈りも込めて始められた「一気登山」ですが、わがクラブを含め協力15団体の継続努力のお陰で、今や、別府の名物スポーツイベントとして定着、「日本唯一」の特異性が、徐々にですが県内外に浸透してきたのか、毎年4月第2日曜日の大会には、年々参加者が増加し、2600名を超えております。

また、一気登山の為に復元された「太宰府官道」の通る「温水の谷」に「朝見川の源流保全」を目的

会員コラム

森園 伸也

2月9日、社外で面接を終えて昼前に出社すると机の上には『専務へ「別府中央ロータリーのバンドウ様よりコラムの原稿を明日までにおねがいします」とのことでした』とのメモを発見。『明日とはまた急な話やな。もっと早く言ってくれたらいいのに』と、自分が例会に出席していないことを棚に上げて少し怒る。次に『何書けばいいのかな』と日頃から文章など書いてないので悩む。『あー、こんな時にオバマ大統領のように素晴らしいスピーチライターがいたらいいのに』とかなり飛躍した発想をする。テーマがあるわけではないコラムでは、自分が思っていることを素直に伝えればいいのであろうが、テーマを何にしようかということから迷う

のである。これは仕事にも同じようなことが言えるのかもしれない。与えられた仕事はきちっとこなす、しかし自ら率先して仕事を考えて改善していく社員が我が社に何人いるかな？と思う。また、自分の仕事はどうだろうと考える。この仕事に就いて12年目、業務の流れは把握しているが考えて仕事しているだろうか？日頃の忙しさにかまけて流されているんじゃないかと。今の時代に先を見通すことはできないかもしれないが考えて行動した結果と流されていった結果、同じ結果であっても意味は違うと思う。これから少しでも考えて行動ができるようにしていきたいと改めて思う1日でした。

今回は、高宮勝美会員です。